

# 校長室だより

第9号

柏原市立堅下北中学校  
校長 石田 智  
令和5年1月11日（水）発行

新年あけましておめでとうございます。平素は本校の教育にご理解・ご協力いただき、誠にありがとうございます。本年も教職員が一丸となり、保護者の皆様との連携を密にして教育の充実に努めたいと考えております。引き続きどうぞよろしくお願いいたします。

新型コロナウイルスの方は相変わらず落ち着きませんが、「with コロナ」という考え方の下、本年度は感染対策を講じた上で可能な限りこれまでどおりの教育活動を行うようにしてまいりました。3学期の行事の実施方法につきましても、その方向で現在検討中です。特に保護者の皆様にご参加いただくような行事につきましては、決まり次第速やかにお知らせするようにさせていただきます。

## 〇3 学期始業式

1月10日（火）、3学期の始業式がひさしぶりに体育館で行われました。と言いますのも、空調設備設置工事のため、昨年11月より体育館が使用できなかったためであります。現時点ではまだ工事作業は完了していませんが、写真のように壁沿いに多数のエアコンが設置されており、完成が待ち遠しい状況です。

（始業式の講話より）

新しい年を迎えると、よく「新年の抱負は何ですか」と聞かれたり、「新年の抱負を立てましょう」と言われたりしますよね。新しい年を迎えての目標や決意を抱負というのに、どうして「負」というネガティブな漢字が当てられているのか私は常々不思議に思っていました。そこで調べてみたのですが、これは「背負う」「請け負う」などの際に使われる「負う」という意味で、「負ける」という意味ではなく、「抱負」とは目標や決意をしっかりと心に抱き、それを負っているということを示すとのことでした。

そこで改めて聞きますが、皆さんの新年の抱負は何ですか。私は今もお話したように、不思議に思ったり疑問に感じたことはすぐに自分で調べ、自分のものにする。つまり新しい知識を得ることに貪欲になるということだと考えています。もしかしたら、この後の学活で先生から聞かれるかもしれませんね。なりたい自分の姿を想像することはその実現の第一歩であり、かつ重要なステップです。ぜひ前向きな抱負を考えてみてください。

ところで、皆さんは年末年始をどのように過ごされましたか。遠方まで出かけたり、親戚の方々が集まられたり、3年生は勉強に追い込みをかけた等、いろいろだったと思います。私は残念ながら年末に妻が体調を崩してしまったため、お互いの実家への帰省もできず、ずっと家で過ごしました。それでこの機会を利用して、録りためていたテレビ番組や映画を片っ端から見に行くことにしました。私は坂元裕二という脚本家が手掛けるドラマが好きでよく見るのですが、今回見た彼の作品の中で印象的だった場面を紹介します。いろんなことに虐げられたり困難を抱えたりする者たちが集まってレストランを始めるといことになり、その際に、主人公が「人生は地位や名誉ではなく、どれだけ心が震えたかで決まると思っています」と言って集まったメンバーを鼓舞し、心を一つにしていくシーンがありま

した。そうなんですよ。私自身、心が震える瞬間というのは、人との繋がりが感じられたり、自分の思いが伝わったり、素晴らしい景色や作品、音楽に出会った時であったりするのですが、その瞬間の心の高揚感は何物にも代えがたく、それが間違いなく人生の糧となっていると思います。今年最初の集会で皆さんに私の好きな英単語として「move」と「touch」を紹介したことを覚えていますか。どちらも（心が）動く、（心に）触れる、つまり「感動する」という意味を持つ単語でした。皆さんにとって心が震えた経験は何ですか。人それぞれ違うでしょうが、きっとその経験は皆さんがこれまで生きてきた中で重要なものであるのは間違いないでしょう。ただ、心が震えるようなことは待っているだけでは訪れません。何か自分からアクションを起こしたときに得られるものだと思います。新年を迎えるにあたり、何か新しいことやこれまでやらなかったことにチャレンジすることが、皆さんの心を震わせるきっかけになるのではないのでしょうか。先ほどお話しした新年の抱負と合わせて考えてもらえたら嬉しいです。



## 〇令和4年度学校教育診断アンケート

本校では保護者の方々の視点で1年間の教育活動について評価いただく機会として年に1回「学校教育診断アンケート」を実施させていただいております。本年度につきましては、本日（1月11日）お子様を通じてアンケート用紙等一式をお渡ししますので、配付の封筒に入れ、**1月31日（火）まで**に担任へご提出ください。

学校の教育課程編成の基準である学習指導要領においては「社会に開かれた教育課程」の実現に向けて、地域と学校の連携・協働の推進の重要性が示されております。教職員による自己評価だけでなく保護者の皆様方から評価いただくことは、多面的に教育活動を振り返るために大変重要であります。事実、本年度の学校経営方針を策定するにあたっては、本アンケートの結果を大いに参考にさせていただきました。保護者の皆様方におかれましては、年始のお忙しい時期だとは思いますが、本校の教育の充実のためにご協力いただければ幸いです。何卒よろしくお願いいたします。

※学校の日々の様子はホームページに適宜アップしております。是非ご覧ください。

堅下北中学校ホームページ・アドレス [www.katashimokita-j.city.kashiwara.osaka](http://www.katashimokita-j.city.kashiwara.osaka)

堅下北中学校

